

2022年10月4日

三井化学株式会社

ヒトの体温を感知して、触れたカラダをやさしく包み込む新素材
HUMOFIT[®]がトーキョーハットのバケットハットおよびキャップに採用

9月から全国主要百貨店で販売開始

三井化学株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：橋本修）が開発した、ヒトの体温を感知して触れたカラダをやさしく包み込む新素材 HUMOFIT[®]（ヒューモフィット[®]）を材料としたスベリが、オーロラ株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：若林 康雄）のトーキョーハットブランドからバケットハットおよびキャップに採用されました。

スベリは、帽子の冠の内側にある、汗を吸収するように設計された帯状の部位です。体温で柔軟になりフィットする HUMOFIT[®]を使用することで、温度調整スベリとなり、サイズが存在する帽子にとって革命的なパーツとして、お客様の頭にあわせてジャストフィットする帽子を実現しました。

トーキョーハットのバケットハットおよびキャップは、9月から全国の主要百貨店等で販売を開始します。



バケットハット



キャップ



* 百々株式会社が温度調整スベリを製造しています

トーキョーハットは、1892年に「日本人の頭にあわせた被り心地の良い帽子を作りたい」という渋沢栄一の理念のもと創業された日本初の製帽会社、「東京帽子株式会社」のブランドとして、日本の帽子文化の礎を築いてきました。

HUMOFIT[®]を使用することで、かぶる人の頭にジャストフィットし、エイジレス・ジェンダーフリーな帽子は、渋沢栄一の想いも実現しています。

■ HUMOFIT[®]について

「[HUMOFIT[®]](#)」は、室温と体温の間（約 28℃）で、劇的に柔らかくなるよう設計されているプラスチックシートです。体温を感知して、触れたカラダにフィットするため、千差万別の人間のカラダの複雑な形にもピッタリとフィットします。ヒトとモノとの接点をもっとやさしく、「ヒトに寄り添う」発想をベースに、三井化学グループの素材開発と加工技術開発で実現した新素材です。そのユニークな特性は、アパレル、シューズ、スポーツ等、様々な用途で高く評価いただいています。

・HUMOFIT[®]特設サイト <https://jp.mitsuichemicals.com/jp/special/humofit>

・トーヨーハット オフィシャルサイト [TOKIO HAT | トーヨーハット 公式ホームページ](#)

・HUMOFIT[®]を使用した温度調整スベリ : <https://www.dodo-boushi.com/thermoflex>

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL : 03-6253-2100

https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja

<製品に関するお問い合わせ先>

ICT ソリューション事業本部 企画管理部 新製品開発 G

https://form.mitsuichemicals.com/business/humofit_ja/?_ifbs-humofit_ja=s1_Step1